

リサイズ vol.26

あふれる えがおの
はじまり!

イラスト さかいみる

福岡県在住。
2018年3月福岡市天神のギャラリーで
「さかいみる作品展」開催!
ホームページ <http://milart.info>
<http://www.metchaforasmile.com>



広報室だより📷

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様に社内の様子や私たちの活動の様子を随時お届けして参ります。どうぞお楽しみに!

さて、2018年 新年号にご登場して下さったのは、アドバイザー新谷のお客様S様です。以前、ご実家のリフォームを担当したご縁で今回も工事をお任せいただきました。空き家になっていたご親類宅の外壁・水廻りを一新されて住われる事に。昨年はお子様も誕生され心に残るメモリアルYearに! ピカピカの新居で迎えられたお正月は賑やかで格別なものになったのではないのでしょうか。S様、引っ越し間もないお忙しいなか、快く取材に応じてくださり、本当にありがとうございました。これから末永いお付き合いが始まって参ります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。



長崎材木店リフォーム事業部 広報室

PICK UP ピックアップNEWS

『新春リフォーム大相談会』開催!!

来る1月6日(土)・7日(日)の2日間、古賀本社水廻りショールームに於いて『新春リフォーム大相談会』を開催いたします。お年玉特価品など大変お得な2日間となっております。詳しくは同封のチラシをご覧くださいのうえ、是非ご家族でご来場ください!



Newフェイス



なかむら あやこ
中村 亜矢子

リフォーム事業部
《営業アシスタント》

出身地／

岩手県

趣味／

映画鑑賞、テニス、
インテリアショップ巡り

資格／

インテリアコーディネーター

《自己紹介》

6月より入社致しました。関東の工務店に勤めていましたが、縁あってこの春から福岡県に引っ越してきました。福岡は海や山の自然が豊かで美味しいものいっぱいあって大好きです!こんな私ですがリフォーム事業部の一員としてお客様のリフォームをサポートさせて頂ければと思います。どうぞ宜しくお願い致します!

『宗像くりえいと』にモデルハウス完成

昨秋、宗像市くりえいとに「平屋建て」のモデルハウスが完成致しました。

名付けて『FLAT HOUSE』。

古賀本社 WOOD VILLAGE のモデルハウスとはまた少し違った印象を受けます。中庭があり、土間と一体になったリビングや趣味室など平屋ならではの広々とした間取りとなっています。

将来の暮らし方、ワンフロアで家族とのコミュニケーションを楽しむ、郊外で自然や趣味を楽しむ…。豊に暮らしを愉しむ人々が増えた今だからこそ、改めて世代を問わず平屋建てが注目されているような気がします。

●内覧ご希望の方はご予約をお願いいたします。

【フリーダイヤル】0120-30-0354





ARIZONA 白木の スタッフ紹介

メンテナンス事業部ハンディマン
いいかわ
～ 飯川 諭さん編 ～

日々奮闘し続けるスタッフの方を紹介する「スタッフ紹介」コーナーです。今回はハンディマンの飯川さんに密着しました！

今回も
とこじん密着させて
いただきます。



ARIZONA 白木

広告会社勤務。冬の寒い日でもジャケットの中は半袖シャツで日々奮闘中。目先の目標は体重10kg減量!! 今度こそ! 今度こそは必ず実現します!!

飯川さんのある一日



リフォームアドバイザーの出口さん

リフォームアドバイザーの池浦さん



営業アシスタントの中村さん

07:30

すでに仕事を開始されている方も多数おられました。



07:50

活魚を運び、さばきまでする会社で勤務経験がある今回の主役飯川さんの出社。



08:00

朝礼後、上司の古山さんと束の間の団欒。



08:30

古賀市K様邸で波板の取替え工事です。



破れている波板を取外し、サイズに合わせ断裁作業。



丁寧に仕上げ作業をし、取替え作業の完了です。



09:15

福津市K様邸に移動し、車庫の天井の解体作業。



想像以上に腐食が激しい為、まずは施主様に現状を見て頂く事になりました。



昼食後、宗像市のS様邸にて男子トイレの撤去と手すりの取付け工事です。

12:30



トイレを外した後、汚れをできるだけ拭き取り、ふたの取付け。



お客様のご要望をお聞きし、わかりやすく説明されていました。

14:30

台所の床のキシミが気になるという宗像のI様邸で現地調査。



場所を福津市のY様邸に移し、スレート屋根の補修工事です。

15:00



お客様に喜んでいただき、満面の笑みです。

16:00



福津市U様邸で手すりの取付け工事のお打合せ。



17:00 帰社

11月に彼女さんに婚約指輪を渡そうと考えている飯川さん。本日は、本当にありがとうございました。

お客様の安心された顔を見ると嬉しくなります。

ゆっくりと時間をかけて少しずつ、
わが家を魅力的に整えていくよろこび

長崎材木店 リノベーション

東区在住
Kさん
住み替え



after

お子さんが生まれた時に植えたマキの樹を中心に落ち着いた庭へとリデザイン。昔ながらの小石をはった「たたき」の良さも活かされている

古きよき建物の価値を活かすセンスに共感

「ゆっくりと時間をかけて家をきれいにしたい」。そんな思いから3年ほど前、2階の住居スペースをおよそ2年がかりでリノベーションしたKさん。その際にデザインと施工を担当した「長崎材木店」への信頼はあつく、今度は新たに1階の応接間のリフォームと庭のリデザインを依頼した。

「長崎材木店さんは、まずスタッフの方のセンスが好きなんです。この家は築40年ほどになりますが、今見てもモダンで良い素材を使って建てた家なんだな、と感じます。長崎材木店さんはこうした昔の良家の価値をきちんと理解し、活かせるものは活かしてリデザインし



before

和と洋の植樹が混合し統一感がなかった前の庭。手入れがしにくいため放置状態に



- 使っていなかった応接間を明るく
- もとの建物の良さを活かしたい
- 子どもたちが遊べる明るい庭に
- 植樹は手入れがラクであること



てくださいます。どんな場面でもこちらが納得できるまでお話ししてくださるので、今回も安心してお任せできました」。

今回のリフォームのポイントは、建物と庭との一体感。「長崎材木店」一級建築士の八川一郎さんとガーデンクリエイター平下美幸さんが共同でプランを提案し、K邸にふさわしい空間と庭をつくることに成功した。



before

手入れが行き届かず雑草が生え、虫の多さにも悩まされたという前の庭。風の通りも悪かった



after

すっきりと整えられた庭は見通しが良く広々。地面には防草シートの上に砂利を厚く敷き詰め、雑草が生えるのを防いだ



favorite space

【2階から見た庭】

石やモルタルによる様々な直線が交差する画期的なデザイン。2階から見ると庭全体が1枚の絵画のように見える



ニュアンスのある元の壁を活かし、壁の一部を炭を練りこんだ漆喰で塗装した



重厚な床はチーク材のヘリンボーン張り。職人の正確な技術が見て取れる美しい仕上がりに。廊下に面した扉は幅の広い造作引き戸へ。開け放つと廊下からも庭が良く見える

adviser

株式会社 長崎材木店

一級建築士 八川 一郎さん(左)

ガーデンクリエイター 平下 美幸さん(右)

建築と庭はふたつでひとつ。両方のデザインが調和してこそ、互いの魅力は増し、可能性も広がります。建物と庭をトータルで考えられるのが私たち長崎材木店の強み。ぜひお気軽にご相談ください。



K様邸の設計を担当した
ガーデンクリエイター
平下のコメント

家が1件建てられそうな広さのあるK様のお庭。手のかかる樹木たちがたくさんあり、お手入れが大変だっただろうなと感じたことを鮮明に覚えています。ぱっと見て分からないところですが、砂利の厚みや、排水柵の増設など、実は、お困りごとを解決する為のポイントが隠されているんですよ！快適で素敵なお庭を一緒につくりませんか？ご相談お待ちしております。

眺めて楽しむ庭から生活スペースの一部へ

かつて和室だった新しい応接間は、昭和の日本建築の良さを残しつつ、西洋のデザイン家具もよく似合うモダンな洋室へと様変わり。鬱蒼としていた庭は思い出のある植樹だけが残され、どの位置から見ても美しいようデザイン。中央に設置した四角いフレームにはタープをかけて、影と風を感じる場所に。この下で食事やお茶も楽しめる。つまり、眺めて楽しむだけの庭から、内と外をつなぐ、あいまいな空間が生まれたというわけだ。

「庭がすっきりすると家の中まで明るくなつて気持ちがいいですね。幼い子どもたちも喜んで走り回っています」とKさん。先を焦らず、ゆっくりと。Kさんと「長崎材木店」とのリノベーションは、これからも少しずつ続いていくのだろう。



ブログ便りコーナー 《お役立ち情報盛りだくさん!》

下駄箱色褪せ補修 《ハンディマン 江崎》

先日、お客様より「下駄箱が陽焼けして色褪せてしまった。どうにか補修できないか?」とのお問合せをいただきました。現状を拝見すると、強い陽射しが当たる側面だけが白っぽく変色していました。本体と同じ様な柄のシートを選び張替える事で見違えるように綺麗になり、大変お喜びいただきました。お家の事で「こんな事できる?」と思ったら、ぜひハンディマンにご相談ください。



トイレ取替工事 《ハンディマン 古山》

古賀市0様邸にて水洗化改造に伴うトイレ取替工事を行いました。手洗い付きトイレを採用し、床材をタイル貼りからフワツとした足触りでお掃除も簡単なクッションフロアに変更してすっきりと柔らかな雰囲気になりました。併せて手摺も増設。毎日の生活を安全・快適にするお手伝いはぜひハンディマンにご相談ください。



◎メンテナンス課 ☎0120-30-0537

網戸・障子・襖をお客様が直接弊社に持込・引取されると **特別料金 4割引**
※詳しくはお問い合わせください。

編集後記

2018年 新年明けましておめでとうございます

2018年新年明けましておめでとうございます。2017年は御陰さまで創業から数えて120年目の年でした。

120周年の記念事業の一環として、「注文住宅事業」、「リフォーム事業」、小工事の「ハンディマン」、職方の「クラフトマン」、ガーデン外構やお庭工事の「エステーナ」、ガーデニング雑貨の「ピオフィレム」、薪ストーブ専門店の「焚火屋」、アパート賃貸及び不動産売買等を行う「リアルエステート」と、「暮らし」に関する全てのサービスをワンストップでご提供出来る施設として、全ての部署をワンフロア化できるようにと増築工事を行い年末に完成させました。冗談の様ですが、モデルハウスを建てるスペースも無くなり何をお見せしようかと悩んでいたのですが、まだお見せするものがございました。



さて今回の一番の売りとしましては、モデルハウスではなく、今回はそこで働く人達をお見せしようというのが大きなコンセプト。従いまして、裏と表の壁全面をガラスで仕上げ、ペアガラスとしては九州最大級! (高さ2.2m×横4.4m) というショーウインドウを南面と西面に贅沢にも2セット「ドーン」と装備し、我々の

働く姿を見ていただこうとデザイン致しました。正にガラス張り経営。年明けからの工事になりますが、ガラスの前には四季折々の樹木を植えて、室内は薪ストーブも入れ、室内からはあたかも森の中で仕事をしている様な空間を作る予定にしております。

ここで三段論法。
1. 素敵な住まいを作るのは人間である。
2. そこで働く人達が素敵であれば素敵な建物ができる。
3. 素敵な人達を集め育成するには、素敵な環境が必要である。
従って、素敵な環境を作り素敵な人を集めれば、素敵な住まいが出来る。ということは、そこで働く人達を見ていただければ素敵な建物が出来るとお客様に確信していただける。こう考え、今回、職場のショールーム化へと着手致しました次第であります。是非、私達、働くメンバーをご覧ください。



最後に、我々はこれからも素敵な暮らしを追求してまいります。本年もよろしく願い申し上げます。

代表取締役 **長崎 秀人**

株式会社長崎材木店 **リフォーム事業部**
福岡県古賀市天神5-10-5
NAGASAKI TIMBER CORP.
☎0120-30-0354
TEL 092-944-3003 FAX 092-943-6208

支店
◎本社総合展示場
◎福岡西展示場
◎福岡南展示場
◎(株)長崎材木店リアルエステート
◎ランドシップカフェ

事業部
◎注文住宅事業部
◎ログハウス事業部
◎リフォーム事業部
◎不動産事業部
◎ガーデン事業部
◎薪ストーブ事業部

http://www.howsetop.com